

(別添7)

事業所名 グループホームあじさい

2 目標達成計画

作成日: 令和6年1月30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40 41 42 49	●利用者が笑顔で食事が摂れる支援をする 1日3回の食事が楽しく食べられるように季節の食材や郷土料理を献立に入れることで利用者自身が「食べたい」と自発的に思える、また献立をみて会話をする機会を作る	楽しく食事ができる工夫をする	・食事前の口腔体操や歌レク ・季節を感じてもらえる食材や献立の工夫 ・天候の良い日には戸外でおやつを楽しんでもらう ・行事食の工夫	12ヶ月
2	10 26 43 45	●色々な活動提案をすることで、その人自身の得意なことを続けてもらう 個々の生活パターンの把握だけでなく得意な事や好きな事を見つける努力をする	利用者それぞれの得意なことを活かし皆が楽しく過ごせるように支援する	・排泄動作に介助が必要な利用者もいるが、体操やレク等で身体を動かしてもらい現在できている動作を続けて出来るように支援する ・壁画を職員と一緒に作ったりする事で季節を感じてもらおうと共に会話する機会を作る ・カーテンの開閉や洗濯物をたたんでもらうことで利用者に役割を持ってもらう	12ヶ月
3	20 21 23 38 46	●職員の都合や業務優先でなく利用者のペースで生活してもらう 起床、就寝時間は個人のペースに合わせる	その人自身のペースでゆったりと一日が過ごせるように支援する	・午睡時間の過ごし方など、日課にとらわれずに対応する ・面会規制の続いている中、電話で本人が家族と会話できる機会をつくる ・利用者から訴えがあった時「ちょっと待って」でなく「これが終わったら」や「あと5分」と具体的に伝え安心感を持ってもらう	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。